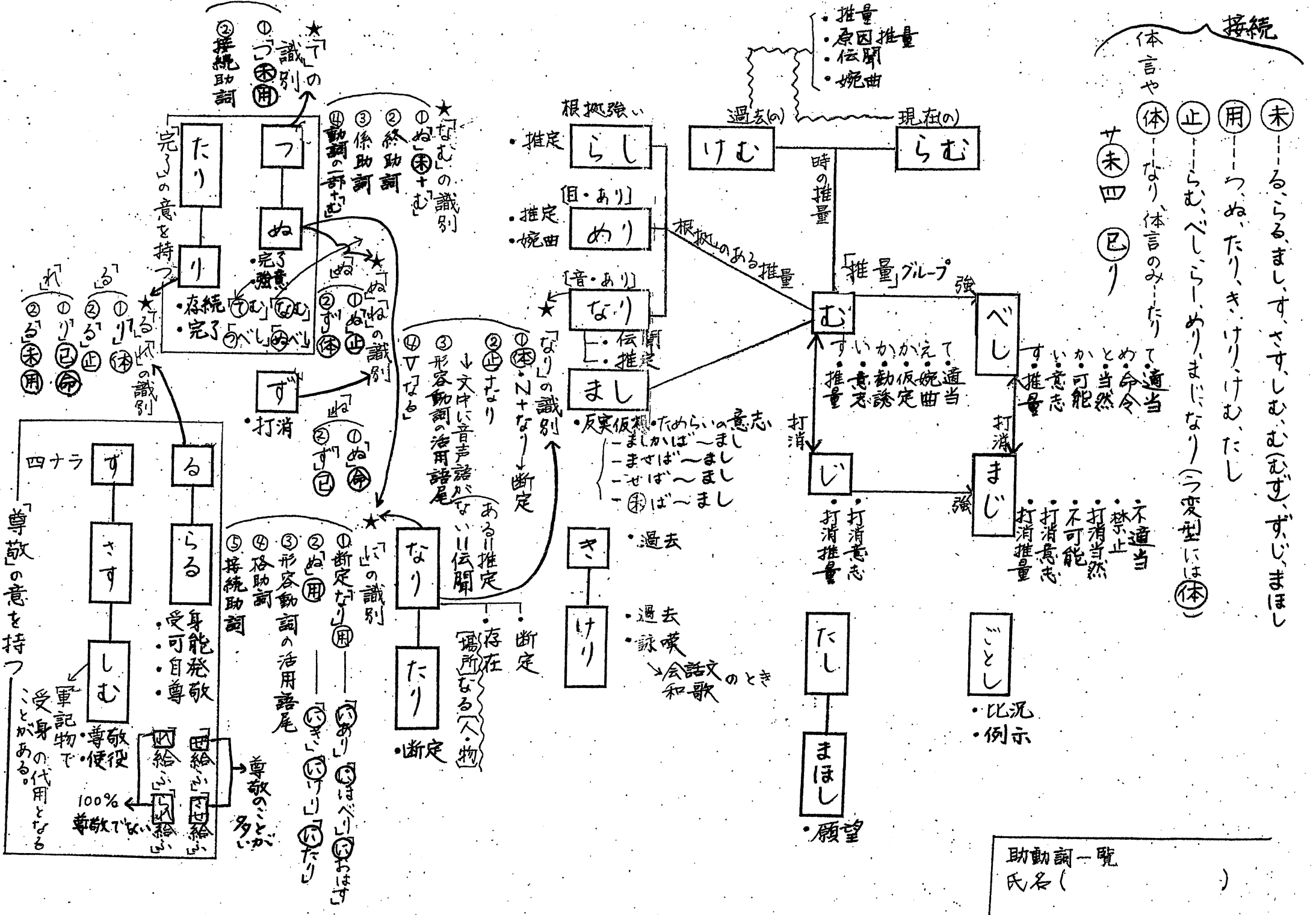
接続
体言や体―なり、体言のみ―たり
サ未四已り
未―る、らる、まし、す、さす、しむ、む(むず)、ず、じ、まほし
用―つ、ぬ、たり、き、けり、けむ、たし
止―らむ、べし、らし、めり、まじ、なり(ラ変型には体)
推量
原因推量
伝聞
婉曲
過去(の)
現在(の)
時の推量
けむ
らむ
根拠強い
推定
らし
[但・あり]
推定
婉曲
めり
根拠のある推量
[音・あり]
なり
伝聞
推定
まし
反実仮想
ましかば～まし
まさば～まし
せば～まし
未ば～まし
ためらいの意志
「推量」グループ
む
強
べし
推量
意志
勧誘
仮定
婉曲
適当
命令
当然
可能
意志
推量
打消
じ
打消推量
打消意志
打消
まじ
強
不適当
禁止
打消当然
不可能
打消意志
打消推量
過去
けり
過去
詠嘆
会話文
和歌
のとき
たし
願望
まほし
ごとし
比況
例示
助動詞一覧
氏名(　　)
「て」の識別
①「つ」未用
②接続助詞
★「なむ」の識別
①「ぬ」未+「む」
②終助詞
③係助詞
④動詞の一部+「む」
つ
ぬ
たり
り
完了の意を持つ
存続
完了
「てむ」「なむ」
「つべし」「ぬべし」
「ぬ」の識別
①「ぬ」止
②「ぬ」体
「ぬ」
①「ぬ」命
②「ず」已
「ず」
打消
「る」「れ」の識別
①「り」体
②「る」止
①「り」已命
②「る」未用
「なり」の識別
①体・N+なり→断定
②止なり
↓文中に音声語がない
伝聞
③形容動詞の活用語尾
ある
推定
④▽「なる」
なり
たり
存在
場所
人・物
断定
断定
「止」の識別
①断定「なり」用
②「ぬ」用
③形容動詞の活用語尾
④格助詞
⑤接続助詞
「いあり」「いはべり」「いおはす」
「いき」「いけり」「いたり」
る
らる
身能発敬
受
可
自
尊
す
さす
しむ
尊敬
使役
軍記物で
受身の代用となることがある。
四ナラ
「尊敬」の意を持つ
「給ふ」
「給ふ」
「給ふ」
「給ふ」
100%尊敬でない
尊敬のことが多い